

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
1	Access to Radiology Information	ARI	放射線科情報へのアクセス	P	RAD	他の部門から放射線科の情報(画像、読影レポート等)にアクセスするための手順を規定した統合プロフィール		
2	Account Management		アカウント管理	T	RAD	患者登録(ADT)アクタが医事会計器(Charge Processor)に、患者アカウントの作成、修正、終了を知らせるトランザクション		
3	Acquisition Modality	Acq. Mod.	撮影装置	A	RAD CAR D	CT装置やガンマカメラ等のように、画像検査を行い医用画像を生成するシステム。画像装置により、一定した画像を表示させるためにグレースケール・ソフトコピー・プレゼンテーション・ステート(GSPS)や測定結果を含むエビデンス文書(ED)などを作成することもできる。		RAD-TF VOL1
4	ACR-NEMA	ACR-NEMA	ACR-NEMA	O	MI	The American College of Radiology と the National Electrical Manufacturers Association の合同委員会の略称。また、この委員会が策定した医用画像データ通信規格(DICOM規格の前身)の	DICOM	
5	Actor		アクタ	B	IHE	病院業務に関連した情報を作り出し、管理し、操作する情報、システムや情報システムのコンポーネント。	Transaction	
6	ADT Patient Registration	ADT	ADT患者登録	A	RAD CAR D	患者基本情報の登録・更新を担当するシステム。予約済みワークフロー(SWF)などでは登録・更新時に、オーダ発行(OP)とオーダ実施機能(OF)に患者基本情報を通知する。ADTは、Admission Discharge and Transferの略。	OP, OF	RAD-TF VOL1
7	American National Standards Institute	ANSI	米国規格協会	O	MI	米国における工業分野の国内標準規格を制定する団体および制定された規格の総称。日本の日本工業標準調査会(JISC)に相当する米国の機関の名称。米国の工業分野における規格の統一と標準化を目的として作られた。		
8	American Society for Testing and Materials	ASTM	米国材料試験協会	O	LABO	この策定したASTM 1394 (Transferring information)、ASTM 1381 (Low level protocol) が分析装置-LIS間のRS-232Cの通信の主流となっている。ASTM 1394は2003年ISOにも制定された(ISO18812)。		
9	Analyzer		分析装置	A	LABO	定量的な臨床関連分析のために患者検体の計測を行う装置または検体処理機器、またはその両方。分析機とも呼ばれる。	LDA(P)	
10	application service provider	ASP	ASP	B	MI	企業や病院等の組織で行われている業務をIT技術を利用して第三者が肩代わりして代行すること。		
11	Archive		保管装置	A		DICOM-RTを含むDICOMオブジェクトの長期保存を行う		
12	Attributes		属性	D	MI	情報オブジェクトの持つ個々の情報項目の項目名。個々の情報オブジェクト(インスタンス)は、情報オブジェクト定義(IOD)で定義された属性について、それぞれ値を持つことができる。		
13	Audit Record Repository		監査記録庫	A	ITI	他のアクタから監査記録を受取り、収集・保存するシステム。	ATNA	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
14	Audit Repository		監査記録庫	A	ITI	Audit Record Repositoryに同じ	ATNA	ITI TFVOL1
15	Audit Trail and Node Authentication	ATNA	監査証跡と機器認証	P	ITI	患者情報の保護、情報の整合性、使用者の説明責任などの安全性を確保する。保護された医療情報に対する、不正アクセスの検出、データの作成、削除、変更などの監査を行い、またアクセスコントロール、中央ログ保管も含む。	SEC	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
16	Authenticate Node		ノード認証	T	ITI RAD	他のノードのIDを検証するために2つのアクタが証明書を交換するトランザクション。	ATNA	ITI-19
17	Automation Manager	AM	オートメーションマネージャ	A	LABO	分析装置(Analyzer)を含む自動化装置またはその一部を管理するシステムもしくは構成機器。	LTW(P),LDA(P)	
18	Basic Color/Grayscale Print Management		印刷管理	D	MI	カラーまたはグレースケールでの印刷(画像出力)を管理するための基本的なDICOMのクラスである。		Part 4: Service Class Specifications
19	Basic Security	SEC	基本セキュリティ	P	RAD	このプロフィールは、放射線監査認証オプションに取って代わった。ITIの監査証跡と機器認証(ATNA)とほぼ同様で、患者情報の保護、情報の整合性、使用者の説明責任などの安全性を確保	ATNA	RAD-TF VOL1
20	Battery		バッテリー	B	LABO	血清電解質やクレアチニンクリアランスのように1個以上の検査項目を単一の名称でまとめる検査の集合体。		

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
21	Charge Posted		支払い請求	T	RAD	部門システムスケジューラ(DSS)／オーダ実施機能(OF)が放射線検査での処置および材料の明細を送付するトランザクション。	CHG	RAD-TF VOL3
22	Charge Posting	CHG	会計処理	P	RAD	部門システムのスケジュール管理(オーダ受け)システムと医事会計器(Charge Processor)の間で情報を交換する。また、患者登録システムと医事会計器の間でも患者情報、保険情報などをやりとりする。	Charge Processor	RAD-TF VOL1
23	Charge Processor		医事会計器	A	RAD	ポスト済みチャージを受け取り、会計システムのコンポーネントとしての役割を果たすシステム。	CHG	RAD-TFVOL1
24	Clinical Context Object Workgroup	CCOW	CCOW(シーカウ)	H	MI	1つのアプリケーションで選択した患者やその利用者の識別情報を他のアプリケーションに自動的に反映させる仕組み。HL7 context management standardで規定されている。	EUA, PSA	HL7 CCOW
25	Clinical Expert		臨床検査の専門家	B	LABO	臨床的な検証と依頼またはその一部をレポートする総合的な責任を負う人。臨床病理学者。	LTW(P),LDA(P)	
26	Clinical Validation		臨床的な評価	B	LABO	臨床検査の専門家が、依頼について検査部署から得た結果を容認及び解釈する過程。患者のために臨床検査の専門家が認識する臨床的および治療情報とともにすべての依頼内容を勘案しながら結果解釈を行う。単純で定例なケースを解釈するためのルールや推論に基づく知見を備えたエキスパートシステムにより、このステップを実行する場合もある。	LTW(P)	
27	Consistent Presentation of Images	CPI	画像表示の一貫性確保	P	RAD	画像のコントラストや明るさ、拡大縮小、回転・左右反転、マークやコメントを画像に付加して、その状態を記録する機能。また、CRTやLCDなどのモニタ画像、フィルムに出力した画像などを、人間の目の知覚特性を考慮して同じ画像に見えるようにする機能で、DICOM Part 14の階調標準表示関数を使用して実現する。	DICOM Part 14: GRAYSCALE STANDARD DISPLAY FUNCTION	RAD-TF VOL1
28	Consistent Time	CT	時刻同期	P	ITI	ローカル・タイムとタイム・サーバが保守する時間とを同期させる統合プロファイル。	ATNA	ITI-TF VOL1
29	Content Creator			A	LABO	コンテンツの作成者	XD-LAB(P)	
30	Content Consumer			A	LABO	コンテンツの利用者	XD-LAB(P)	
31	Context Manager		文脈管理	A	ITI	シングルサインオンや患者選択の連携を行うときに、ログインしているユーザ情報や選択している患者情報を管理するアクタ。	EUA, PSA	ITI-TF VOL1
32	Creator Images Stored		クリエイタ画像保存	T	RAD	エビデンス生成機能(EC)が新たに生成した画像を画像保管機能(Image Archive)に送り保存するよう要求するトランザクション。	CPI	RAD-TFVOL2
33	Creator Presentation State Stored		クリエイタ表示状態情報保存	T	RAD	エビデンス生成機能(EC)が作成した画像表示状態情報を、画像管理(IM)に送り保存するトランザクション	CPI,EC,ID,	
34	Creator Procedure Step Completed		クリエイタ処理手順完了	T	RAD	エビデンス生成機能(EC)が、処理手順の完了を通知するために、進捗管理(PPSM)及びオーダ実施機能(OF)と画像管理(IM)に通知するトランザクション	SWF,PWF,EC,PP SM,	
35	Creator Procedure Step In Progress		クリエイタ処理手順進行中	T	RAD	エビデンス生成機能(EC)が、新しい処理手順の開始を通知するために、進捗管理(PPSM)及びオーダ実施機能(OF)と画像管理(IM)に通知するトランザクション	SWF,PWF,ED,PP SM	
36	Contourer		輪郭情報作成装置	A	RO	NTPL-Sのワークフローにおける、主として輪郭情報を作成するための装置		
37	Cross-Enterprise Document Sharing	XDS	施設間の情報(文書)共有	P	ITI	IHE-ITI統合プロファイルのひとつ。施設間で登録方法を共有することで特定の患者の様々な診療情報文書を共有する方法。	ATNA,PIX,CT,P DQ,XDR,XDM	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
38	Department System Scheduler/Order Filler	DSS/OF	部門システムスケジューラ/オーダ受付	A	RAD CAR D	部門(例えば、放射線科や検査室など)の情報システムのこと。部門業務を行うために他の装置から様々な情報を受け取り、部門業務の進捗管理を行うシステム。部門の業務(検査等)へのオーダを受け付け管理するとともに、部門内のシステムへのオーダ情報・患者基本情報の送付、実施情報の受信、転送を行うアクタ。	SWF,PWF	
39	Digital Imaging and Communications in Medicine	DICOM	医療用デジタル画像とその通信のための標準規格	D	MI	複数の装置間で診療に関する情報のやり取りを行うために、メディアやネットワークを用いて、医用画像(CT、MR、X線画像等)を送受信するための規格。1983年にACR (the American College of Radiology)と NEMA (the National Electrical Manufacturers Association)が合同委員会をつくり規格策定を始めた。画像フォーマットやその変換、通信プロトコル等に関して規定している。部門業務の進捗管理にかかわる規格も含まれている。		

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
40	DNS Server		ドメイン名解決を行うサーバ	A	ITI	インターネットのドメイン名をIPアドレスに変換するサーバ。	ドメイン名 IPアドレス	ITI TFVOL1
41	Document Consumer		文書の利用者	A	ITI	ITI-XDSプロファイルに於いて診療情報等の文書を利用するためのアクタ	XDS	ITI TFVOL1
42	Document Registry		文書の登録簿	A	ITI	ITI-XDSプロファイルに於いて、診療情報等の文書が保存されている文書の保存庫(Document Repository)での保存場所を登録し、文書の利用者(Document Consumer)からの検索要求に対し検索結果を返すアクタ	XDS	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
43	Document Repository		文書の保存庫	A	ITI	ITI-XDSプロファイルに於いて、診療情報などの共有文書を保存し、提供するアクタ	XDS	ITI TFVOL1
44	Document Source		文書生成源	A	ITI	ITI-XDSプロファイルに於いて、登録すべき文書の原本を持ち、文書の保存庫(Document Repository)に文書を送信するアクタ	XDS	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
45	Dosimetric Planner		照射線量計画作成装置	A	RO	NTPL-Sのワークフローにおける、幾何学的な照射計画に基づいて線量計算を行い、照射情報(治療計画)や線量情報を出力することができる装置		
46	Dose Displayer		線量分布表示装置	A	RO	NTPL-Sのワークフローにおける、線量や線量分布を表示する事が出来る装置		
47	electronic business XML	ebXML	電子商取引のための標準的XML仕様あるいはそれを決めている団体	B	IT	世界規模での企業間電子商取引に使われる標準技術の策定を目的として、XMLのビジネス利用に関する標準仕様を定義する団体。また、同団体によって規定される技術標準。業種や規模、国家によらずあらゆる企業が利用できる仕様の策定を目指しており、ビジネスプロセスや取引情報のフォーマット、通信プロトコル、企業のレジストリやリポジトリなど幅広い内容を定義している。	XML	
48	Electronic Health Record	EHR	イー・エイチ・アール	B	MI	統合的診療録管理。ただし、医療の範囲を拡張し、あるいは、施設間連携を含めるなど、広汎な範囲を司るもの。	EMR・EPR	
49	Electronic Medical Record/Electronic Patient Record	EMR/ EPR	イー・エム・アール/ イー・ピー・アール	B	MI	電子カルテ／電子的な患者の診療記録。	EHR	
50	Enterprise Report Repository		施設内報告書庫	A	RAD	報告書管理機能(RM)から構造化報告書のエクスポート(Structured Report Export)トランザクションを受け取りレポートを保存する物理的装置で、施設として装備されるもの。	SINR	RAD-TF VOL1
51	Enterprise Schedule Integration	ESI	照射予定管理ワークフロー	P	RO	放射線治療指示発行から照射実施までを取り扱う放射線治療領域のスケジューリングワークフロー。		
52	Enterprise User Authentication	EUA	施設内ユーザー認証	P	ITI	ユーザ認証を施設全体の共通基盤として提供するもの。	PSA	ITI-TF VOL1
53	Evidence Creator		エビデンス生成	A	RAD CAR	画像やプレゼンテーション・ステート、キー画像への注釈(KIN)、エビデンス文書(ED)などの追加的なエビデンスオブジェクトを作成し、それを画像保管(IA)に送る機能あるいはシステム。	ED	RAD-TF VOL1
54	Evidence Document	ED	エビデンス文書	P	RAD CAR R	エビデンス生成機能(Evidence creator)、撮影装置(AM)で作成される測定結果などの非画像情報、例えば診断の根拠となる情報を生成、保存する機能	Evidence Creator	RAD-TF VOL1
55	Evidence Document Stored		エビデンス文書の保存	T	RAD	エビデンス文書(ED)のアクタであるエビデンス生成機能(Evidence creator)、撮影装置(AM)から、記録済みか測定済みか引き出し済みの診断エビデンスをDICOM構造化レポートの形式で画像管理(IM)に送るトランザクション。	Evidence Creator	RAD-TF VOL3
56	External Report Repository Access		外部レポート・リポジトリ・アクセス 部門外文書呼出し	A	RAD	画像部門以外で作成され、DICOM構造化レポート・オブジェクトとして表示された情報を含む臨床レポートの検索を行うシステム。	ARI	RAD-TF VOL1
57	Filler Order Management		フィルアオーダー管理	T	RAD	オーダー実施機能(OF)はオーダー発行(OP)に、オーダーの開始・キャンセル・状態変更を通知する。プレーサ／フィルアオーダー管理トランザクションは、新しいオーダーが開始された場合には「-New」、既存オーダーがキャンセルされた場合には「- Cancel」というサフィックスが付くことがある。	OF,OP	RAD-TF VOL2

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
58	Filler Order management		実施者オーダ管理	T	LABO	オーダ実施機能(OF)側でオーダが発生する検体検査について、オーダ発行(OP)と検査依頼の管理状態を整合するためのメッセージを含むトランザクション。 <u>臨床検査予約済みワークフロー(LSWF)</u> ではLAB-2と略す。	LTW(P)	
59	Geometric Planner		照射計画作成装置	A	RO	NTPL-Sのワークフローにおける、主としてビームのセットアップなどの、幾何学的な照射計画を行うための装置		
60	Grayscale Softcopy Presentation State	GSPS	(ジーエスピーエス)	D	MI	標準特性としての階調表示状態であり、画像もしくは画像をどのように表示すべきかのパラメータを保存し通信するためのものである。画像をモニタに描出する時に必要なウィンドウ値、レベル値、フリップ、ズーム、注釈などをDICOMの付帯情報として持っている。	GPI	DICOM Supp 33
61	Grayscale Standard Display Function	GSDF	(ジーエスディーエフ)	D	MI	DICOM Part14に示される標準特性としての階調表示標準関数である。これは肉眼のコントラスト分解能をベースとした人間における認知レスポンスの関数であり、デジタル画像値を与えられた輝度の範囲に写像するための、客観的で定量的なしかけを提供するために開発されたもの	GPI	DICOM Part14
62	Health Insurance Portability and Accountability Act	HIPAA		B	MI	医療サービスにEDI(Electronic Data Interchange)を導入するに当たり、患者に関する情報を安全に扱うことを目的に制定されたアメリカの法律。		
63	Health Level 7	HL7	HL7	H	MI	健康産業全般において、データ交換をするためのフォーマットを標準化したもの。ACR/NEMA(DICOM)や ASTM、IEEE等、他の医療関係の標準化委員会とも協力関係にあり、医療全般の標準化を目指している。現在の最新のバージョンは2.5。医療情報交換のための標準規約で、患者管理、患者ケア、ラボラトリオートメーション、アプリケーション管理、人事管理などの情報交換を取り扱っている。HL7はHealth Level Sevenの略で、「医療情報システム間のISO-OSI第7層アプリケーション層」に由来している。		
64	Hospital Information System	HIS	病院情報システム	B	MI	医学、医療が高度化するのに伴い、医療情報も多様化し増大してきたため、コンピュータを用いて病院内情報を合理化するシステム。 電子カルテシステム、オーダエントリーシステム、医事システムなどの総称。	IHE	
65	Image Archive	IA	画像保管装置	A	RAD CAR D	画像とこれの表示に関する付帯情報、キー画像への注釈(Key Image Note)、診断の根拠となるドキュメントなどの証拠オブジェクトの長期保存を行うシステム。	SWF	RAD-TFVOL1
66	Image Display	ID	画像表示装置	A	RAD CAR D	患者の画像検査結果などの観察を行うシステム。画像、キー画像への注釈(Key Image Note)、診断の根拠となるドキュメントなどの検索および表示を行うことができる。	SWF,KIN, CPI	RAD-TFVOL1
67	Image Manager	IM	画像管理	A	RAD CAR D	診断の根拠となるオブジェクトの安全な保存と管理に関する機能を提供するシステム。部門システムスケジューラに対して、診断の根拠となるオブジェクトが利用できるかどうかの情報を提供する。	SWF	
68	Images Availability Query		利用可能画像の問い合わせ	T	RAD	部門システムスケジューラ/オーダ受付(DSS/OF)および報告書管理機能(Report Manager)が画像管理機能(Image Manager)に、特定の画像または連続画像が利用可能かどうかを問い合わせる。	SWF,RWF	RAD-TFVOL1
69	Integrating the Healthcare Enterprise	IHE	IHE	B	IHE	医療連携のための情報統合化プロジェクトであり、医療情報の標準化へ向け、業務フローに従ったDICOM、HL7といった標準規格の適用ガイドラインを作成し、ベンダのシステムへの実装、接続テストを実施する体制を構築している。	HIS	
70	Integration Profiles		統合プロファイル	B	IHE	多くの医療機関において利用できる共通のシステム統合モデルであり、アクタ(Actor)とトランザクション(Transaction)で示される。ワークフロー、コンテンツ、インフラを示すものがある。	IHE	

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
71	JLAC10	JLAC10	JLAC10(ジェイラックテン)	B	LABO	日本臨床検査医学会臨床検査項目分類コード第10回改訂の略。分析物5桁、識別4桁、材料3桁、測定法3桁、結果識別2桁の、5つのコード体系より成り立っており、全てを合わせた17桁(又は結果識別コード2桁を除いた15桁)をJLAC10コードと呼ぶ。通常、オーダ依頼連携時15桁、結果連携時17桁で運用される。	MEDIS Master	
72	Kerberized Server		ケルベロス サーバ	A	ITI	認証局の働きをする鍵発行局である。1度パスワードを入力してチケット(TGT: Ticket Granting Ticket)を入手すれば、そのチケットの期限が切れるまで、認証局の管理する領域のサービスを受けるための認証を自動的に受けられる。	EUA,PSA	ITI-TF VOL1
73	kerberos		ケルベロス	B	IT	秘密鍵暗号(共通鍵暗号)を用いて、クライアント-サーバアプリケーションに認証システムを提供できるように設計された、認証サービスや関連するプロトコル、プログラムなどの総称である。これは、プライバシーを確保するためとデータの保全を確保するためにクライアント-サーバ間のすべての通信を暗号化する。	EUA,PSA	ITI TFWOL1
74	Kerberos Authentication Server		認証サーバ	A	ITI	認証サーバとチケット認可サーバとで構成される。これは、ログイン時にユーザ名とパスワードで認証を行うが、パスワードがネットワーク上に送信されることを避けるため、チケット(TGT: Ticket Granting Ticket)を発行する。	EUA,PSA	ITI-TF VOL1
75	Key Image Note	KIN	キー画像への注釈	P	RAD	画像検査に注釈を添付することにより、検査結果の中の重要な画像を示すことができる。注釈には添付目的を示すタイトル欄とユーザコメント欄がある。	DICOM	RAD-TFVOL1
76	Key Image Note Stored		Key Image Note保存	T	RAD	撮影装置(Acquisition Modality)またはエビデンス生成機能(Evidence Creator)がキー画像への注釈(Key Image Note)を画像保管機能(Image Archive)に送る。	DICOM	RAD-TFVOL1
77	Label		ラベル	B	LABO	検体容器などに貼付されるシール。バーコード化された検体IDや患者IDが印字される。患者情報などが印字されていることも多い。		
78	Label Broker	LB	採取管(容器)準備	A	LABO	採取管(容器)準備システム。検体ラベルを発行し、採取管(容器)に貼り付ける。		
79	Label delivery request(LAB-61)		ラベル発行要求	T	LABO	ラベル発行指示者(LIP: Label Information Provider)から採取管(容器)準備(LB: Label Broker)に対するトランザクション。メッセージにラベル情報、患者情報、検体情報を含む。		
80	Label Information Provider	LIP	ラベル発行指示者	A	LABO	ラベル発行指示を受けて採取管(容器)準備(LB: Label Broker)にラベル情報を送る。オーダ発行(Order Placer)またはオーダ実施機能(Order Filler)が同時に担う役割である。		
81	Laboratory Automation System	LAS	臨床検査自動化システム	B	LABO	臨床検査室のシステムの運用においてオペレータの介在をできるだけ少なくなるように、一群の分析装置(LD)を扱うシステム。	LDA(P)	
82	Laboratory Barcode Labeling	LBL	採取管(容器)準備	P	LABO	検体検査依頼に基き採取管(容器)等にバーコードラベルを貼る「採取管(容器)準備システム」とのトランザクションに関するプロファイル。		
83	Laboratory Code Set Distribution	LCSD	検査コードの更新	P	LABO	臨床検査予約済みワークフロー(LSWF)の異なる各アクター或いはシステム間において共通の検査コードを使用可能とするための更新フローを扱うプロファイル。		
84	Laboratory Device	LD	分析機器	A	LABO	オートメーションマネージャ(AM)の管理下で検体を扱う自動機器。分析装置(Analyzer)の他にロボット搬送システムなどのPre/Post-processorを含む総称。一般にはMedical equipmentに同義。	LDA(P)	
85	Laboratory Device Automation	LDA	検査自動化システム	P	LABO	分析実行のプロセスにおけるオートメーションマネージャ(AM)と分析機器(LD)間のワークフローを扱うプロファイル。以前(LSWF V.1.0)はAM-MEと表現されていた。		
86	Laboratory Information Reconciliation	LIR	患者情報の整合性確保	P	LABO	患者情報が不明な時の検体検査などで、患者情報の更新に関するワークフローを扱うプロファイル。臨床検査テクニカルフレームワークRev.2.0以降、患者情報の取り扱いがITIのPAM、PDQプロ		
87	Laboratory Information System	LIS	臨床検査(情報)システム	B	LABO	患者検体の識別、検査の依頼、検査の報告、精度管理などの、検体検査に関するデータの処理・管理の責任を負うシステム。	LTW(P)	
88	Laboratory Point of Care Testing	LPOCT	臨床現場即時検査プロファイル	P	LABO	検査部門の監督下で、手術室やベッドサイドのような臨床現場で行われる検査のワークフローを扱うプロファイル。		

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
89	Laboratory Scheduled Workflow	LSWF	臨床検査スケジュール済ワークフロー	P	LABO	臨床部門と検査部門が通常行う入院・外来患者に対する検体検査業務のワークフローを扱うプロフィール。臨床検査部門の基本的なワークフローである。臨床検査テクニカルフレームワークRev.2.0以降、患者情報の取り扱いはITIのPAM、PDQプロフィールに移行し、LSWFはLTW(臨床検査ワークフロー)として改訂された。		
90	Laboratory Technician		ラボ技術者	B	LABO	臨床検査の技術スタッフ。通常は臨床検査技師を示す。	LTW(P)	
91	Laboratory Testing Workflow	LTW	臨床検査ワークフロー	P	LABO	臨床部門と検査部門が通常行う入院・外来患者に対する検体検査業務のワークフローを扱うプロフィール。臨床検査部門の基本的なワークフローである。		
92	Logical Observation Identifier Names and Codes	LOINC	LOINC(ロインク)	B	LABO	欧米で使われている、検査、診察等で得られる情報の項目名とそのコードの規格。診療用語(Clinical Term Classes)、検査用語(Laboratory Term Classes)、診療(請求)明細(Attachment Term Classes)の3種類が定義されており、JLAC10とは構成が異なる。HL7では、検体検査項目コードや材料コードにLOINCコードが推奨されているが、日本ではJLAC10コードが推奨されている。		
93	Look up table	LUT	LUT	B	MI	画像の画素データなどを別の値に変換するために使用する変換テーブル。		
94	Maintain Time		時刻同期	T	ITI RAD	時刻同期を実現するために、時刻クライアント(Time Client)が時刻サーバ(Time Server)へ時刻情報を取得するトランザクション。実際には、NTPが使われている。	Time Server, Time client	ITI-TF VOL1
95	Master Patient Index	MPI	患者識別マスタ	A	RAD	施設全体で一意の患者識別手段を保守するシステム。これは、現在のIHEテクニカルフレームワークではサポートされていない。		
96	Medical equipment	ME	ME機器	B	LABO	医療用機器。輸液ポンプなどの小型から大型の自動分析装置(Analyzer)までを含む一般的な総称。LDAのアクタではLaboratory Deviceと称する。	LDA(P)	
97	MEDIS Master	MEDIS Master	MEDIS(メディス)臨床検査マスタ	B	LABO	医療機関内の他システム連携や他の医療機関との連携での情報交換用にMEDISにより開発されたマスタ。検体検査以外に、病理学的検査、生体検査等を含めた総合的な検査マスタ。MEDISが採番した運用コード(6桁)と、JLAC10コード(15桁)、診療報酬点数情報として、レセプト作成用のコード(診療行為マスタ)が各項目毎にマッチングされている。		
98	Medical waveform Format Encoding Rule	MFER	医用波形標準化記述規約	B	CAR D	心電図、脳波、呼吸波形など医用波形を相互利用するために、日本の医療関係者・研究者・医療機器メーカーなどが中心メンバーであるMFER委員会が開発。2007年にISO規格となった。		
99	Modality Images Stored		モダリティ画像の保存	T	RAD	撮影装置が収集・作成した画像を画像保管システムに送るメッセージ。		
100	Modality Performed Procedure Step	MPPS	モダリティ実施処理手順	D	MI CAR D	モダリティから部門システムに検査の開始、終了などの情報を送信することを目的としたDICOMのサービスクラス。DICOM Supplement17に記載されている。		
101	Modality Presentation State Stored		モダリティ表示状態の保存	T	RAD	撮影装置が収集または作成した画像の表示条件(QSPS)を保存するために画像保管システムに送信するトランザクション		
102	Modality Procedure Step Completed		モダリティ処理手順完了	T	RAD CAR	撮影装置が処理進捗管理システムに処理手順の終了を通知し、処理進捗管理システムが部門システムと画像管理システムおよびレポート管理システムに通知するメッセージ。		
103	Modality Procedure Step In Progress		モダリティ処理手順進行中	T	RAD CAR	撮影装置が処理進捗管理システムに新しい処理手順を通知し、処理進捗管理システムが部門システムと画像管理システムおよびレポート管理システムに通知するメッセージ。		
104	Modality Worklist Management	MWM	モダリティワークリスト管理	D	MI CAR D	DICOMによるところのモダリティワークリスト管理(Modality Worklist Management Service Class)によりモダリティが患者属性などの検査情報を取得する機能。DICOM Supplement10に記載されている。	SWF	DICOM Supplement10
105	National Committee for Clinical Laboratory Standards	NCCLS	米国臨床検査標準委員会	O	LABO	米国の国家的、国際的な標準法を作成し、普及させ、これを用いることに対して公開討論の場を備えている非営利的な機関。ここで作成されたAUTO3-Aが HL7 LIS/LAS/分析機間通信仕様(13章など)のもとになった。現在は、検査の自動化に関する活動の殆どが終息している。		
106	NM Image	NM	核医学画像	P	RAD	投与された放射性物質(RI)の体内での分布やこれをトレーサとして測定した代謝量、血流量を表す画像。		

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
107	Normal Treatment Planning Simple	NTPL-S	通常放射線治療計画ワークフロー	P	RO	放射線治療計画の立案に関するワークフローの統合プロファイル。		
108	Observation order		検査オーダー	B	LABO	オーダー実施者のアクタからオートメーションマネージャ(AM)のアクタへ送信される依頼オーダー。LSWFのトランザクションでは検査オーダー管理と称する。	LTW(P)	
109	Order Filler	OF	オーダー実施	A	RAD CAR	オーダー発行(OP)からオーダー情報を受け取り、オーダーを予約プロセスステップに細分化し、その実行を管理する。	SWF	RAD-TFVOL1
110	Order Placer	OP	オーダー発行	A	RAD CAR	病院または組織全体を対象に、さまざまな部門へのオーダーを作成し、それぞれの部門にオーダー情報を正しく分配するシステム。	SWF	RAD-TFVOL1
111	Order result management		オーダー結果管理	T	LABO	オーダー実施者(OF)からオーダーリザルトトラック(ORT)へ検査結果や依頼状況の変更(例:訂正、キャンセル)を通知するトランザクション。LSWFではLAB-3と略す。	LTW(P)	
112	Order Result Tracker	ORT	オーダーリザルトトラック	A	LABO	検査結果、画像、臨床実験レポートなど患者の各種検査結果を保存するシステムで、オーダー実施機能(OF)が通知する全ての状態変化の結果を登録する。	LTW(P)	
113	Patient Context Participant		患者状況参加	A	ITI	このアクタは、文脈管理(CM)と患者ID等の情報を交換することで、患者診療状況を設定して、状況変化に応じて、診療状況環境を共有します。このアクタを含むアプリケーションが患者選択能力を持っているなら、このアクタは診療中の患者が同一になるよう設定します。	PSA	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
114	Patient Administration Management	PAM	個人情報・患者情報管理	P	ITI	個人情報・患者情報管理のワークフローを扱うプロファイル。Patient Identity FeedとPatient Encounter ManagementをまとめてPAMとしている。		
115	Patient Encounter Supplier	PES		A	ITI	Patient Encounter Managementにおける個人情報・患者情報の提供者		
116	Patient Encounter Consumer	PEC		A	ITI	Patient Encounter Managementにおける個人情報・患者情報の利用者		
117	Patient Demographics Supplier	PDS		A	ITI	Patient Identity Feedにおける個人情報・患者情報の提供者	PAM(P)	
118	Patient Demographics Consumer	PDC		A	ITI	Patient Identity Feedにおける個人情報・患者情報の利用者	PAM(P)	
119	Patient Encounter Management [ITI-031]		患者情報管理	T	ITI	PESからPECIに対するトランザクション。入院患者の受付/キャンセル、外来患者の登録/キャンセル、登録の開放/キャンセル、患者情報の更新、識別情報の統合に関する情報を含む。	PAM(P)	
120	Patient Identifier Cross-reference		患者ID相互参照者	A	ITI	このアクタは、患者ID相互参照マネージャ(PIXM)を利用することによって、異なる施設の患者IDの関連付けを得て、どのIDが同一患者のものか識別を行います。	XDS, PIX	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
121	Patient Identifier Cross-reference		患者ID相互参照マネージャ	A	ITI	患者同一性源(PIS)によって、各患者IDドメインに提供された情報に基づいて、患者IDドメイン間で、患者IDの同一患者対応の関連付けを管理します。	XDS, PIX	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
122	Patient Identifier Cross-Referencing	PIX	患者ID相互参照	P	ITI	複数のシステムで別々に管理されている患者識別情報の整合性を確保し、各システムを越えた患者単位の検索を可能とする仕組みを提供する統合プロファイル。	XDS	ITI TF-1
123	Patient Identity Feed [ITI-030]		個人情報管理	T	ITI	PDSからPDCIに対するトランザクション。個人情報の新規作成、個人情報の更新、識別情報の変更に関する情報の他、(2者間の情報の)統合、(情報の)連結/連結解除の情報を含む。	PAM(P)	
124	Patient Identity Source		患者ID源	A	ITI	このアクタは各患者へのユニークな患者IDを発行し、患者の同一性を支持します。各患者IDドメインは、このアクタが患者IDを割り当てて、患者IDに関連するすべての出来事(創造、アップデート、マージなど)について他のActors(例えば、患者ID相互参照マネージャ(PIXM)が情報保持アクタ)に通知するのを必要とします。	XDS	ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
125	Patient Information Reconciliation	PIR	患者情報の整合性確保	P	RAD CAR	患者情報の修正法を定めた統合プロファイル。救急等で氏名不詳で検査された結果を氏名判明後に修正する場合や入力ミスの場合の訂正などに用いられる。	SWF	RAD-TFVOL1
126	Patient Registration		患者登録	T	RAD	ADTシステムが患者を登録し、他のシステムに対しその情報を配信するトランザクション。	SWF,PIR	RAD-TFVOL1

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
127	Patient Synchronized Applications	PSA	患者選択の連動	P	ITI	複数のアプリケーションで自動的に(同一利用者、)同一患者を設定することを可能にするための統合プロファイル。あるアプリケーションで、患者選択を行うと、他のすべてのアプリケーションで、その同じ患者を選択した状態になる。	EUA	ITI TF-1
128	Patient Update		患者情報更新	T	RAD CAR D	患者登録(ADT)がオーダ発行(OP)と部門システム/オーダ受付(DSS/OF)に、患者についての更新情報を通知するトランザクション。オーダ実施機能(OF)が、さらに画像および読影管理システムに通知する場合もある。		
129	Performed Procedure Step Manager	PPSM	進捗管理	A	RAD CAR D	画像収集機器または画像発生機器からのモダリティ実施処理手順(MPPS)情報を、部門システム/オーダ受付(DSS/OF)と画像および読影管理システムへ再分配するシステム。	SWF	RAD-TFVOL1
130	Performed Work Status Update		実施作業状態の更新	T	RAD CAR	ワークリスト・プロバイダが他の関係アクタに現在の実施状況と実施作業の完了を知らせるトランザクション。		
131	Personnel White Pages	PWP	医療機関職員の電話帳	P	ITI	病院スタッフの基本情報を管理し、アクセス手段を提供する。唯一の信頼できるデータベースとし、重複があったり、接続されていないようなユーザ情報データベースを減らすことが目的で、1ヶ所で更新でき、ワークフローと通信の強化を行い、コネクションを作るのに必要な情報を提供		ITI TFVOL1, ITI TFVOL2
132	Personnel White Pages Directory		医療機関職員の情報ディレクトリ	A	ITI	病院スタッフの基本情報を階層ごとに管理している。	PWP	ITI TFVOL1
133	picture archiving and communication system	PACS	画像保管通信システム	B	MI	各種画像診断装置から転送された画像を蓄積配信するシステム。	IM/IA, ID, AM, OF	RAD-TFVOL1
134	Placer Order Management		発行側オーダ管理	T	RAD	オーダ発行(OP)はオーダ実施機能(OF)に、オーダの開始またはキャンセルを通知する。これらは、新しいオーダが開始された場合には「-New」、既存オーダがキャンセルされた場合には「-Cancel」という接尾辞が付くことがある。		
135	Placer Order management		依頼者オーダ管理	T	LABO	検体検査依頼の遂行・管理のため、オーダ発行(OP)とオーダ実施機能(OF)間で必要な全てのメッセージを含むトランザクション。LSWFではLAB-1と略す。	LTW(P)	
136	Point Of Care Testing	POCT	臨床現場即時検査	B	LABO	手術室やベッドサイドの臨床現場で医療スタッフにより実施される検査。	LPOCT(P)	
137	Portable Data for Imaging	PDI	可搬用画像データ交換	P	RAD	CD-Rなどを用いた可搬型媒体によるデータ交換を規定した統合プロファイル。患者や紹介先の医療機関に対して診療情報を提供する際に、デジタルデータをそのまま提供することができる。さまざまな環境で媒体上の画像情報が表示できるように、DICOM規格以外にWEB表示もサポートすることが定められている。また、どのPCでも表示できるように表示アプリケーションを格納することも可能となっている。		RAD-TFVOL1
138	Portable Media Creator	PMC	可搬用画像データ書き込み	A	RAD	可搬型媒体へのデータの焼込みを行う機能。	PDI	RAD-TFVOL1
139	Portable Media Importer	PMI	可搬用画像データ読み込み	A	RAD	可搬型媒体へのデータの読み込み、接続されているシステムへデータ転送する機能。	PDI	RAD-TFVOL1
140	Post-Processing Manager		画像後処理管理	A	RAD	ポスト・プロセッシング・ワークリスト管理に関係した機能を提供するシステム。Post-Processing・Worklist・Itemのスケジュール設定能力や、Post-Processing・Worklist・clientにWorklist・Itemを提供する能力、さらに、Post-Processing・Worklist・clientから受け取ったScheduled Procedure StepおよびPerformed Procedure Stepのステータスをアップデートする能力が含まれる。	PWF	RAD-TFVOL1
141	Post-Processing Workflow	PWF	後処理ワークフロー	P	RAD	検査画像に対する各種の画像処理などの後処理のワークフローである。CT画像データなどの3次元画像処理などが想定されている。		RAD-TFVOL1
142	Post-processor		分析後装置	A	LABO	分析済みの検体を再分析或いは廃棄可能な状態にする装置。検体収納、検索システム、搬送ロボットなどが含まれる。	LDA(P)	
143	Pre-processor		分析前装置	A	LABO	採取された検体を分析可能な状態にする装置、または、分析可能な場所に搬送する装置。自動遠心分離機、開栓機、分注機、搬送ロボットなどが含まれる。	LDA(P)	

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献書
144	Presentation of Group Procedure	PGP	複数検査手続きの一括撮影と表示	P	RAD	複数検査手続きを一括撮影し、表示の際には手続き単位にできる仕組みを実現した統合プロフィール		RAD-TFVOL1
145	Print Composer	PC	プリント生成	A	RAD	プリントサーバ(Print Server)への DICOMプリント要求を作成するアクタ。プリント要求には、表示状態情報が表示ルックアップテーブル(表示LUT)の形で含まれる。		RAD-TFVOL1
146	Print Request with Presentation LUT		表示LUT付きプリント要求	T	RAD	プリント生成(Print Composer)アクタが、表示LUT情報を指定してプリントサーバ(Print Server)にプリント要求を送るトランザクション。		
147	Print Server		プリントサーバ	A	RAD	DICOMプリント要求をDICOM Print SCPとして受け取り、ハードコピー媒体に画像の描画を行うアクタ。DICOMグレースケール標準ディスプレイ機能に従うピクセル描画をサポートする必要がある。		RAD-TFVOL1
148	Procedure Plan		検査手続き計画	B	RAD	予定された手順ステップを実行するために必要なプロトコールのセットを定義する。	SWF	
149	Procedure Scheduled		予定検査手続き	T	RAD	部門システムスケジューラ/オーダ受付(DSS/OF) から画像管理(Image Manager)および報告書管理機能(Report Manager)に検査予定情報が送られるトランザクション。	SWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
150	Procedure Update		検査手続きの更新	T	RAD	部門システムスケジューラ/オーダ受付(DSS/OF)が画像管理(Image Manager)および報告書管理機能(Report Manager)に、検査依頼または検査手続きの更新を行うトランザクション。	SWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
151	Query Evidence document		診断の根拠となる記録の問い合わせ	T	RAD	画像ディスプレイ(ID)、報告書作成機能(RC)または報告書閲覧機能(RR)が、画像保管機能(IA)に保管されている診断の根拠となる記録を問い合わせるトランザクション。		
152	Query for label delivery instruction(LAB-62)		ラベル発行指示のクエリ	T	LABO	ラベル発行指示者(LIP:Label Information Provider)に対して、採取管(容器)準備(LB:Label Broker)により患者識別と共に用いられるクエリを含むトランザクション。LIPからの応答メッセージはラベル情報、患者情報、検体情報を含む。		
153	Query Images		画像問い合わせ	T	RAD	画像ディスプレイ(ID)が画像保管機能(IA)に、画像のリストを患者・検査・シリーズ等の単位別に問い合わせるトランザクション。		RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
154	Query Key Image Notes		キー画像ノート問い合わせ	T	RAD	画像ディスプレイ(ID)が画像保管機能(IA)に、キー画像への注釈(KIN)を患者・検査・シリーズ等の単位別に問い合わせるトランザクション。	KIN	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
155	Query Modality Worklist		撮影実施リストの問い合わせ	T	RAD	撮影装置(Acquisition Modality)で入力された検索条件に基づき、その条件を満足するすべての項目のリスト(モダリティ ワークリスト)が作成され、Scheduled Procedure Stepと選択された患者基本情報のリストで、Acquisition Modalityに返されるトランザクション。	SWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
156	Query Post-Processing Worklist		後処理作業指示リストの問い合わせ	T	RAD	ワークリスト・クライアント(Evidence Creator)からの問い合わせに基づき、問い合わせを満たす画像処理作業指示またはコンピュータ支援診断(CAD)のどちらかを含むワークリストがワークリスト・マネージャ(ポスト・プロセッシング・マネージャ)によって作成される。ワークアイテムは汎用スケジュール設定済みプロシージャ・ステップのリストの形式で送り返されるトランザクション。	PWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
157	Query Presentation States		表示状態(再現情報)に関する問い合わせ	T	RAD	画像表示機能(IM:Image Display)を実装した端末に画像等を表示させるにあたり、過去の表示状態を再現するための情報(GSPS:Grayscale Softcopy Presentation States形式)が画像保管機能(IA:Image Archive)上に保存されているかを、問い合わせるトランザクション	GSDP・CPI	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
158	Query Reporting Worklist		報告書作成作業リストの問い合わせ	T	RAD	報告書作成機能(RC:Report Creator)において、報告書の作成に必要な作業情報(ワークアイテムや作業リスト等)が、報告書管理機能(RM:Report Manager)上に存在するかを、問い合わせるトランザクション	Report Creator・RM・DICOM Query・RWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
159	Query Reports		報告書問い合わせ	T	RAD	報告書作成システム内の報告書閲覧機能(RRD:Report Reader)が、報告書管理機能(RM:Report Manager)上に、作成済みの報告書が存在するかを、問い合わせるトランザクション	RR・RM・DICOM Query・RWF	RAD-TF VOL1

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
160	Radiology Information System	RIS	放射線(部門)情報システム	B	MI	放射線部門の業務に特化した業務支援を目的とする情報システムの総称。病院情報システムの一部として運用される事が多い。病院情報システム内で発生する種々の情報の内、予め設計した放射線部門に關与する情報のみを取り扱い、患者単位から業務単位に整理・変換することで、部門業務の効率化を実現する。主に、検査指示受け、進捗状況管理、実施(会計)情報の記録と送信、照射録管理や業務統計出力などが主な機能である。	HIS・PACS・Order Filler	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
161	Record Audit Event		監査イベントの記録	T	ITI RAD	作成した監査イベント(検証向け出来事)を記録するためのトランザクション	SWF・RWF・SINR	RAD-TF VOL1
162	Report Creator	RC	報告書作成	A	RAD	報告書ワークフロー(Report Workflow)及び、画像と数値を含む報告書(SINR:Simple Image and Numeric Report)統合プロファイル内に記述されている、報告書の作成に特化した機能アクタの呼称。主として報告書管理機能(RM:Report Manager)と連携し報告書の作成に必要な作業を支援する。例えば、作成すべき報告書リストの検索や、報告書の記述支援、報告書の草案仮登録・最終項の確定など、報告書作成作業におけるほぼ全てのインタフェース機能を有する。	RWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
163	Report Issuing		報告書の発行	T	RAD	報告書管理機能(RM:Report Manager)が報告書保管機能(RRP:Report Repository)に、報告書を発行(保存に近い概念)する場合のトランザクション。このとき保存される報告書は、草案や確定済みなど種々のケースが想定されており、確定済み報告書の公開(発行)とは異なる。	RM・Report Repository・RWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
164	Report Manager	RM	報告書管理	A	RAD	報告書ワークフロー(Report Workflow)及び、画像と数値を含む報告書(SINR:Simple Image and Numeric Report)統合プロファイル内に記述されている、報告書作成の業務管理に特化した機能アクタ。報告書保管機能(RRP:Report Repository)と報告書作成機能(RC:Report Creator)・報告書閲覧機能(RRD:Report Reader)との仲立ちを行い、作業中の報告書を対象とした進捗状況の変更管理や一時保管など、報告書作成に必要な管理情報全てを処理すると共に、外部機能(他の統合プロファイルにおけるアクタ等)との連携窓口として種々の情報を取り込み、新規報告書の作成リスト生成や、患者情報の更新通知受信など、作業の起点となる役割も負っている。	Report Creator・Report Repository・RR・RWF・SWF・PIR	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
165	Report Reader	RR	報告書閲覧	A	RAD	報告書ワークフロー(Report Workflow)及び、画像と数値を含む報告書(SINR:Simple Image and Numeric Report)統合プロファイル内に記述されている、報告書の閲覧や表示に特化した機能アクタ。主として報告書管理機能(RM:Report Manager)と連携し、許可された報告書システム内の報告書を検索・表示し閲覧可能とする目的で実装される。あくまで、報告書システム内の情報を閲覧することを要件として実装される。	Report Workflow	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
166	Report Repository	RR	報告書保管	A	RAD	報告書ワークフロー(Report Workflow)及び、画像と数値を含む報告書(SINR:Simple Image and Numeric Report)統合プロファイル内に記述されている、報告書の(長期)保管に特化した機能アクタ。主として報告書管理機能(RM:Report Manager)と連携し報告書の保管及び、検索・呼び出しに対応する。	Report Workflow	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
167	Report Submission		報告書の提出(登録)	T	RAD	報告書作成機能(RC:Report Creator)が報告書管理機能(RM:Report Manager)に報告書を提出(通知及び一時保管に近い概念)する場合のトランザクション。このとき提出される報告書は、草案や確定済みなど種々のケースが想定されている。提出された報告書は、その状況により報告書管理機能(RM:Manager)上の進捗管理情報を変更し、報告書保管機能(RRP:Report Repository)に引き渡される。	RM・Report Creator・RWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
168	Reporting Workflow	RWF	報告書ワークフロー	P	RAD	報告書にまつわる業務の流れを13のユースケースに基づき記述している統合プロファイル。抽出された報告書作成業務に関する必要な機能は、主に報告書作成(RC:Report Creator)・報告書管理(RM:Report Manager)・報告書保管(RRP:Report Repository)・報告書閲覧(RRD:Report Reader)であり、他の統合プロファイルと連携・整合を保つよう工夫されている。		RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
169	Requested Procedure		依頼済み手続き	D	RAD	撮影、後処理などから1つの読影レポート(あるいは会計の単位)が作成されるまでの作業単位で、実行にあたっては、さらに細分化された作業段階に分かれる。細分化された作業段階はタイミングと順序に基づきオーダー実施管理(Order Filler)によりScheduled Procedure Stepsにグループ化される。オーダーはこの作業単位に分解されて実施、管理されることになる。	SWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
170	Retrieve Evidence Documents		エビデンス文書検索取得	T	RAD	画像表示機能(ID)(レポート作成、表示)アクタが、画像保管機能(Image Archive)に保管されている診断の根拠となる記録の検索取得を行うトランザクション。	SWF,ED	
171	Retrieve Form for Data Capture	RFD		P	ITI	外部のシステムの要求を満たすため、ユーザのアプリケーションの中でフォームデータを集める方法を提供する		
172	Retrieve Images		画像取得	T	RAD	画像表示機能(Image Display)が画像保管機能(Image Archive)に特定の画像を要求し、取得するトランザクション。	SWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
173	Retrieve Information for Display	RID	表示のための情報検索取得	P	ITI CAR D	より良いケア提供に必要な患者情報に対して、迅速かつ簡便な読み出し専用のアクセス手段を提供する統合プロファイル。		
174	Retrieve Key Image Note		キー画像ノートの検索取得	T	RAD	画像表示機能(Image Display)が画像保管機能(Image Archive)にキー画像への注釈(KIN)を要求し、取得するトランザクション。	KIN	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
175	Retrieve Presentation States		表示状態情報検索取得	T	RAD	画像表示機能(Image Display)が画像保管機能(Image Archive)に特定の画像または画像の組のGrayscale Softcopy Presentation States (GSPS)を要求し、取得するトランザクション。	CPI	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
176	Retrieve Reports		報告書検索取得	T	RAD	報告書閲覧機能(Report Reader)が、報告書保管機能(Report Repository)または外部レポート・レポジトリ・アクセス(External Report Repository Archive)に診断レポートを要求し取得するトランザクション。	RWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
177	Scheduled Workflow	SWF	予約済みワークフロー/通常運用のワークフロー	P	RAD CAR D	オーダーの発行から画像撮影、観察まで扱う通常運用のワークフロー統合プロファイル。	PIR	RAD-TFVOL1
178	Secure Node		安全ノード	A	ITI	ユーザーのIDを検証し、他のノードとの情報交換のためにアクセスすべきかどうかを判定する機能をもつシステム。時間を正しく維持し、監査記録庫(Audit Record Repository)に監査記録を送付する。IHEアクタをサポートし、セキュリティ環境をつくる。	ATNA	ITI TFFVOL1
179	Sharing Laboratory Reports	XD-LAB	検査結果報告書の構造に関する規約	P	LABO	他施設へ伝達する検査結果ドキュメントの構造(データ書式)を扱うプロファイル。XD-LABの対象は、施設間/部門間で共有する臨床検査の結果報告。結果共有の仕組みにITインフラストラクチャ分野のXDS, XDR, XDMプロファイルを利用する。定義するものは、コンテンツ(結果報告)の内容・構造。標準規格のHL7 CDA R2を利用する。		
180	Simple Image and Numeric Report	SINR	画像・数値を含む報告書	P	RAD	DICOM SR規格に基づく報告書作成のための統合プロファイル。報告書は、タイトルと所見および複数のセクションから構成され、それぞれのセクションは標題・所見・画像参照先・符号化された測定値から構成される。一部の構成要素も、コンピュータ検索のために符号化することができる。報告書は正式の診断報告書に入力することができるので、情報の再入力避けられる。	RWF	RAD-TFVOL1
181	Storage Commitment		保存委託(ストレージコミットメント)	T	RAD CAR D	モダリティまたはエビデンス生成機能(Evidence Creator)が、画像保管機能(IM)に保存してある指定のDICOMオブジェクト(画像、GSPSオブジェクト、キー画像ノート、証拠ドキュメント等)についてのオーナシップ(保管責任)を確認するよう画像管理(IM)に要求するトランザクション。	SWF	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
182	Structured Report Export		構造化報告書の書き出し	T	RAD	報告書管理機能が報告書の作成が終了したとの通知を受け、保存のために施設内の報告書サーバに結果(報告書)を転送するトランザクション	Structured Report	RAD-TF VOL1
183	Structured Reporting	SR	構造化報告書作成法	D	MI	報告書の記述手法のひとつ。報告書に必要な「項目」をそれぞれ構造化し、項目毎に独立した値として取り扱えるように記述作成する手法。報告書は、項目の集合となるため、検索や施設間での情報伝達に有用と考えられている。	Structured Report	RAD-TF VOL1

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参考文献
184	Technical Framework	TF	テクニカル・フレームワーク	B	IHE	IHEにおける最も基本的な文書。IHEのシナリオモデルである「統合プロファイル」の他、通信処理(トランザクション)の仕様等が記されている。定義としては、最適な患者ケアをサポートする医療情報の適切な共有を促進するという統合目標のために具体的な実装方法を定めたもの。とされている。毎年改訂されており、定期的な見直し作業が行われている。最新版についてはインターネットを通じて、 http://www.ihe.net/ IHEでいつでも入手することができる。IHEテクニカルフレームワークは、診療現場における機能(アクタ)を特定し、それら構成要素間の相互通信をトランザクションの組み合わせの形で指定している。放射線領域の第1部では、具体的臨床ニーズに対応する能力等を明確にし、統合プロファイル(Integration Profile)と呼ばれる機能単位にまとめられた通信処理を示し、IHE機能を高度なレベルから説明する。また、第2部(Volume II)と第3部(Volume III)は、各IHEにおける通信処理の詳細な技術説明を行っている。	Integration Profiles, Actor, transaction	ITI-TF VOL1 ITI-TF VOL2 RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
185	Technical Validation		技術的な検証	B	LABO	ラボ技術者が自らの監督下で手動/自動化のテクニックのいずれかを使って得た検査結果を承認する過程。	LTW(P)	
186	Test Result Management		検査結果管理	T	LABO	オートメーションマネージャ(Automation Manager)からオーダ実施機能(OF)へ、技術的検証をされた検査結果を伝えるトランザクション。LSWFではLAB-5と略す。	LTW(P)	
187	The Healthcare Information and Management Systems Society	HIMSS	医療情報・管理システム学会	O	MI	医療情報・管理システム学会。IHE(NA)における主要なスポンサとなる団体のひとつ。IHEは、1999年RSNAとHIMSSIにより結成された。	RSNA	ITI-TF VOL1
188	Time Client	TC	時刻クライアント	A	ITI	TCP/IPネットワーク上でタイムサーバとのやりとりにより、時刻同期サービスを利用する側の総称。ネットワーク・タイム・プロトコル等の手法を用いて、時刻サーバ(Time Server)と正確な時刻同期を実現可能。	NTP, ITI, TCP/IP, 時刻同期	ITI-TF VOL1
189	Time Server	TS	時刻サーバ	A	ITI	一般的には、NTP(Network Time Protocol)サーバと同義語。TCP/IPネットワーク上で、時刻同期サービスを提供する側の総称。タイムサーバ自体もインターネットで公開されている標準時刻サーバから時刻を取得したり、日本国内の標準電波を利用した時間取得などを行う。時刻同期機能は、データベースの整合性をとったり、アクセス記録を残すために重要な役割をはたす。	NTP, ITI, TCP/IP, 時刻同期	ITI-TF VOL1
190	Transaction	-	トランザクション	B	IHE	一般的には、データベースにアクセスする場合の通信処理を指す。IHEの場合、統合プロファイル内の各機能を提供する「アクタ(Actor)」同士の通信処理をこのように呼んでいる。	Integration Profiles, Actor, Technical Framework	RAD-TF VOL1 RAD-TF VOL2 RAD-TF VOL3
191	Treatment Delivery Dev	TDD	放射線治療装置	A	RO	リニアック等のような放射線を照射して治療を行う装置。		
192	Treatment Management System	TMS	治療管理装置	A	RO	放射線治療情報を扱い、日々の照射の予定と進捗の管理を行うシステム		
193	Treatment Workflow	TRWF	照射実行ワークフロー	P	RO	放射線治療の日々の照射実施に関するワークフローの統合プロファイル。		
194	User Context Participant		利用者状況の共有	A	ITI	文脈管理(Context Manager)と連携し利用者状況を共有するための通信処理を行う。この機能を持った端末は、利用者が他の端末からログインした場合に、その情報を共有し、連携するために必要な状況を反映する。	EUA, PSA, シングルサインオン	ITI-TF VOL1
196	Work Order Management		検査オーダ管理	T	LABO	実施者オーダの検査項目部分を含む検査オーダを行うため、オーダ実施機能(OF)とオートメーションマネージャ(Automation Manager)間で必要な全てのメッセージを含むトランザクション。LSWFではLAB-4と略す。	LTW(P)	
197	Work Order Step	WOS	ステップ・オーダ	T	LABO	オートメーションマネージャ(Automation Manager)アクタから分析機器(LD)へ送信される実施オーダ。分析前装置(Pre-processor)・分析装置(Analyzer)・分析後装置毎(Post-Pocessor)に、また実施プロセス毎にステップ・オーダが存在する。	LDA(P)	
198	Workitem Claimed		作業項目の通知	T	RAD	ワークリストを利用する機能(例えばEvidence Creatorや Report Creator)が、ワークリストサーバ(例えばポスト・プロセッシング・マネージャや Report Manager)に、ワークアイテムを選択したことを通知するトランザクション。これにより、ワークリストサーバは当該ワークアイテムの更新を	RWF, ポスト・プロセッシング・ワークフロー	RAD-TF VOL1

NO	英文	略語	和文	区分	分野	解説	関連キーワード	参照文書
199	WorkItem Completed		作業項目完了	T	RAD	ワークリストを利用する機能(例えばEvidence Creatorや Report Creator)が、ワークリストサーバ(例えばポスト・プロセッシング・マネージャや Report Manager)に、取得した項目についての作業が完了したことを通知するトランザクション。これにより、ワークリストサーバは当該作業項目の作業が完了したと理解する。	RWF,ポスト・プロセッシング・ワークフロー	RAD-TF VOL1
200	WorkItem PPS Completed		作業項目PPS完了	T	RAD	ワークリストを利用する機能(例えばEvidence Creatorや Report Creator)がワークリストサーバ(例えばポスト・プロセッシング・マネージャや Report Manager)に、実施処理手順における「完了ステータス」を通知するトランザクション	RWF,ポスト・プロセッシング・ワークフロー	RAD-TF VOL1
201	WorkItem PPS In Progress		作業項目PPS処理中	T	RAD	ワークリストを利用する機能(例えばEvidence Creatorや Report Creator)がワークリストサーバ(例えばポスト・プロセッシング・マネージャや Report Manager)に、実施処理手順における「開始ステータス」を通知するトランザクション	RWF,ポスト・プロセッシング・ワークフロー	RAD-TF VOL1